

◆ 地域おこし協力隊等設置事業費【3,318万円】

人口減少や高齢化が進む勝山市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住を図り、本市の地域力の強化と人口増加に資するため、勝山市地域おこし協力隊を設置しています。

報償費：246万円→350万円

活動費：174万円→200万円

委員：何人が任期終了後に勝山市に定住しているのか。

理事者：2人が定住しており、定住率は3割を下回っている。なお、全国平均は8割であるため、定住に向けて取り組んでいく。

◆ 地区公民館施設整備事業費【69万7,000円】

区又は自治会が行う次に掲げる事業に要する経費（敷地購入費及び舗装以外の整地費を除く。）に対して補助金を交付する。

- ・ 1件20万円以上の地区公民館の新設事業
2分の1に相当する額以内（上限750万円）、
防災用具の整備に要する経費は2分の1に
相当する額以内（上限150万円）
- ・ 1件20万円以上の地区公民館の増改築及び
修繕に要する事業
2分の1に相当する額以内（上限225万円）
- ・ 屋根雪下ろしアンカーの設置事業
10分の8に相当する額以内
- ・ 上記以外
10分の3に相当する額以内（上限200万円）

委員：蛍光灯からLED照明に切り替える場合の補助はあるのか。

理事者：地区公民館施設整備費補助金の上記以外に該当します。照明以外にも、エアコンやトイレ修繕にも利用できます。

◆ 結婚支援事業費【1,032万円】

民間事業者と連携し、結婚希望者の出会いの場を目的としたイベントやスキルアップセミナーを実施。結婚を希望する独身の方や若い世代の新婚世帯を支援し、定住人口の増加や若者の定着を図る。

委員：男性の結婚相談登録料の補助はないのか。県の結婚アプリでは成功率の実態はどうか。誘っても行きづらい、こういう支援は入り口が大事ではないか。

理事者：男性の結婚相談登録料に対する補助はない。令和6年度は県のアプリ（ふく恋※ふくい婚活応援ポータル）を活用して勝山で3組の成婚があった。今後は市内企業や市民にも協力を仰ぎ、参加しやすい環境を整えながらこの支援を充実させたい。

・ 国、県（845万3,000円）

・ 一般財源（186万7,000円）

※福井婚活サポートセンター登録者

令和6年度勝山市登録者

（男16名）（女12名）県全体（1,059名）

◆ 図書館管理運営費【6,490万8,000円】

〈主な内容〉新規事業

- ・ エレベーターリニューアル工事実施設計業務委託（83万6,000円）
- ・ 照明LED化改修工事（2,630万4,000円） 670台分

適正な施設の維持管理と市民サービスの向上、未来の継承、地域経済の活性を図ります。

市内にある市史編さん室の図書館2階への移転を考えており、市内外の利用者への史資料の情報及び環境を整備し、公開・活用していくことを検討しています。